

秋の植物たち



アキチョウジ(シソ科)
山地の木陰に生える多年草です。秋に青紫色の丁字状の花をつけることから名づけられています。



アキノキリンソウ(キク科)
秋に咲く蕨類で、花が美しいのでペンケイソウ科のキリンソウに例えたものという説があります。



コウヤボウキ(キク科)
10月頃に白～淡紅色でリボン状の美しい花をつけます。種子は長いタンポポのような毛があり、時として冠毛が淡紅色のものも見られます。



ミヤマママコナ(ゴマノハグサ科)
半寄生植物で、半分くらいは他の植物の根にくっついて養分を吸収しています。広島市出身の津山博士によって命名されました。



ミヤマガズミ(スイカズラ科)
尾根などの日当たりの良い場所に生育しています。4月～5月にかけて白い花を咲かせ、秋には赤く酸っぱい実を付けます。

冬の植物たち



ソヨゴ(モチノキ科)
クロガネモチに似、実実ともによく似ていますが、葉の縁は波打って、実実はクロガネモチより数倍大きいです。



フユイチゴ(バラ科)
地面を這うように葉を伸ばして秋に花が咲き赤い実をつけます。実が冬に赤く熟した姿に似ていることからこの名がつけられています。



ミヤマシキミ(ミカン科)
葉の質感がシキミに似ていますが、シキミとは関係なくミカン科の植物です。冬に真っ赤な実をつけ、アルカロイドを含み有毒です。



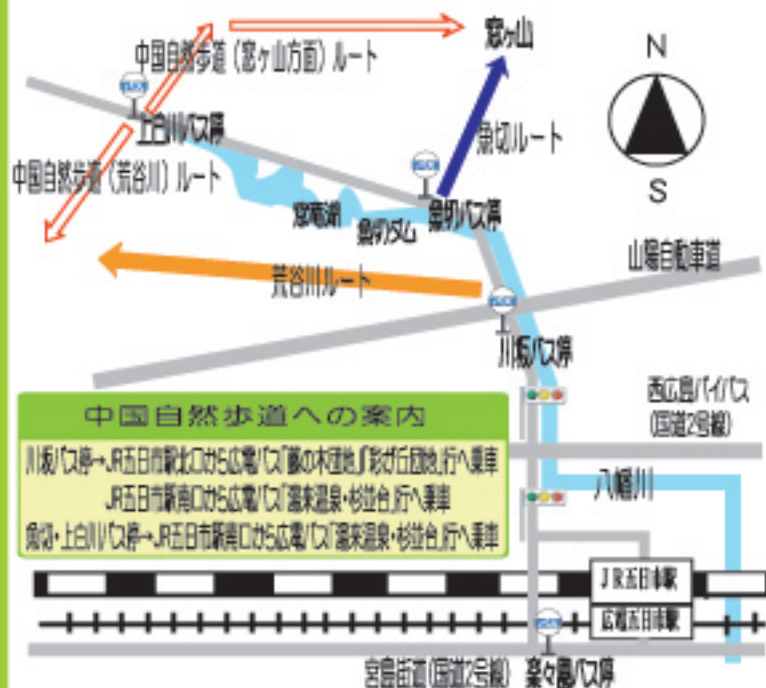
ヤブコウジ(ヤブコウジ科)
約10cm～20cmほどの常緑の小低木です。野生して思な群落を形成することもあります。実実は赤く熟した正月の飾りとして使われます。



ヤブツバキ(ツバキ科)
葉の表面には光沢があります。花は紅色で冬から早春にかけて咲き、この季節は花にメジロなどの小鳥が訪れます。

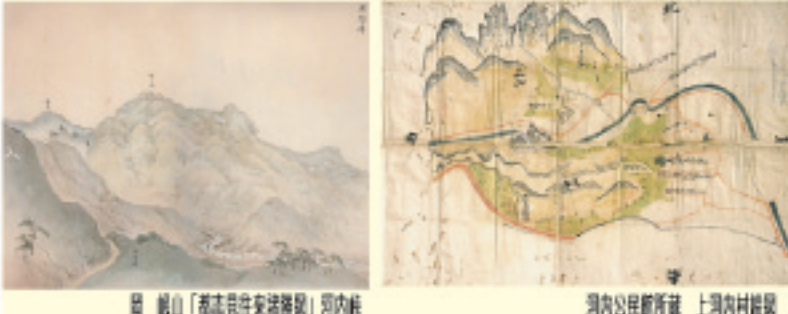
ウォーキングのための知識

- あらかじめ、歩くコース、距離、所要時間、交通機関との連絡などを十分検討し、余裕のあるスケジュールを組みましょう。
- 天気予報に注意し、天候が悪いときは予定の変更、中止などを考えましょう。
- 服装は軽装で持ち物はできるだけ軽くしましょう。所持品は、弁当、水筒、地図、時計、タオル、携帯電話、携帯用雨具、防寒着、磁石などが考えられます。
- 山火事に注意しましょう。
- タバコは休憩所など決められた所で吸いましょう。
- たき火はしないようにしましょう。
- ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- 農作物や林産物などに手をふれないようにしましょう。



中国自然歩道って何?

昭和40年代後半頃から環境保護が叫ばれるようになり、人々が自然を求めて海や山に出かけるようになる中で、『中国自然歩道』は整備されました。河内地区のルートは1983年(昭和58年)頃に整備され、極楽寺山-広島市植物公園-荒谷-河内峠-窓ヶ山-安佐南区のルートが設定されました。また、荒谷から白川にかけて1797年(寛政9年)に広島藩で画家でもあった岡峨山(オカミザン)は芸北山形郡の都志見(ツシミ)にある駒ヶ瀬を見物する旅にでて、『都志見往来諸勝図』に風景をつぶさに描いたことでも知られています。



岡 峨山「都志見往来諸勝図」河内峠

河内公民館蔵蔵 上河内村蔵蔵

中国自然歩道ガイドマップ

佐伯区ふるさと文庫

企画・編集：河内風土記散策会
協力：やはたがわまっくらぶ・三和中学校写真部
発行：平成17年3月 広島市佐伯区役所・河内公民館
広島市立中央図書館蔵「都志見往来日記・同諸勝図」使用

岡 峨山「都志見往来諸勝図」寺田(堀川版)

岡 峨山「都志見往来諸勝図」宮崎版



春の植物たち



イワカガミ(イワウメ科)
岩場や急傾斜地・山道などに群生する多年草です。葉は光り輝いて岩鏡の和名の由来となっています。



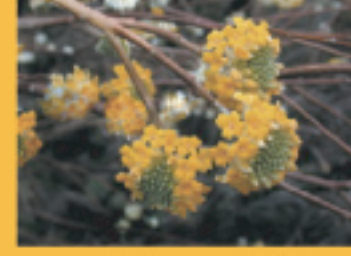
コバノミツバツツジ(ツツジ科)
明るい山の斜面に群生し、春、新葉の展開に先だって淡紫色の花を咲かせます。春の訪れを実感させるツツジです。



ジュウニヒトエ(シソ科)
山際などに生育し、枝の葉の裏に薄紫色の清楚な花を咲かせます。花が重なり、咲く様子を十二単に例えた説があります。



ベニドウダン(ツツジ科)
山地の岩場に生える夏緑性の低木で初夏の頃、枝先から釣鐘状で赤色の花を5～6個つけて咲きます。



ミツマタ(ジンチョウゲ科)
古くから和紙の原料として栽培されていました。3月中旬頃から花が咲き、枝先が3つ又に分かれることから三又と呼ばれています。

夏の植物たち



オカトラノオ(サクラソウ科)
穂状に長く伸びた花をトウの尾に例えたもので、初夏に白く形の整った清楚な花を咲かせます。



クマクノミズキ(ミズキ科)
ミズキは水分を多く含む、水っぽい木であるという意味です。吾妻湖沿いの斜面で水分条件の良好な場所に生育しています。



コアシサイ(ユキノシタ科)
花は6月～7月頃、小さなかわいらしい淡青紫色の花を咲かせます。香りがよく、一瞬うっとうしい梅雨を忘れさせてくれます。



ササユリ(ユリ科)
6月～7月にかけて美しく香り高い花を咲かせます。葉はササの葉によく似ています。近年、害虫などにより減少しています。



ホタルブクロ(キキョウ科)
7月頃咲かれる花で、白色の袋状の大きな花がいくつも並んで咲きます。昔はこの花の中にホタルを入れて遊んだそうです。